



2025年度 鍵盤楽器専修(ピアノ)FD レクチャー

国立音楽大学創立100周年記念事業

Prof. Jan Jiracek von Arnim教授 《ベートーヴェンのピアノソナタ》について

2025年9月25日(木) 18:10 開演

会場：オーケストラスタジオ (N-142)入場無料

通訳 奈良希愛先生(本学准教授)



ヤン・イラチェク・フォン・アルニム教授プロフィール

音楽家の家に生まれ、ブゾーニ国際コンクール（イタリア）、マリア・カナルス・バルセロナ国際音楽演奏コンクール（スペイン）で最優秀賞を受賞、第10回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール（USA）にも入賞。2001年にウィーン国立音楽大学ピアノ科教授に就任し、同大学史上最年少の終身教授となる。北米、アジア、ヨーロッパで定期的にマスタークラスを開催。2017年から2023年にかけては、イタリアのポジターノにある「カーザ・オルフェオ」で、伝説的ピアニスト、ヴィルヘルム・ケンフの後継者として毎年「Beethovenkurs」の講師を務め、ドイツとオーストリアのベートーヴェン解釈の伝統について、世界から選ばれたピアノの才能を指導しており、世界中の国際的なピアノコンクールの審査員としても頻繁に招かれている。

ウィーン国立音楽大学ピアノ科教授。

2011年より、世界で最も権威のある音楽コンクールの一つである「ウィーン国際ベートーヴェンピアノコンクール」の芸術監督兼会長、審査委員長。